

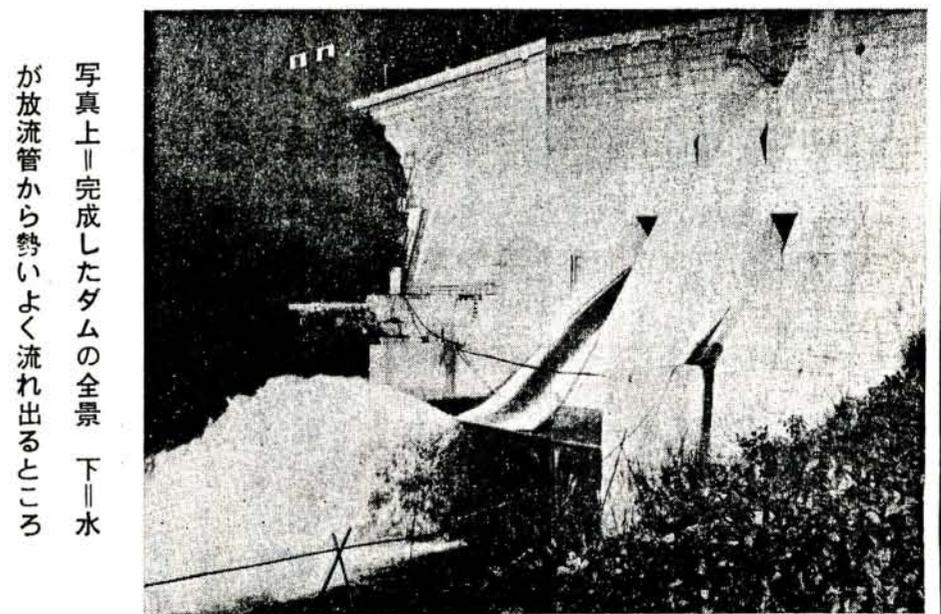
1月のメモ

5日	=モーターボート第一節(8日まで)
8日	=消防団出初式
15日	=成人式
16日	=市民税第4期分納期

発行所
長崎県大村市250番地
大村市役所
印刷所 つじ印刷所
定価 一部五円

大村市政だより

付田池田 上田病院から池田
禁止 住宅入口までを舗
交通 装工事いたします
の交 ので、つぎの期間
近の交 交通禁止されます
△期間 昭和三十
七年一月四日から三月三十
日まで△対象 大型自動四
輪車、小型四輪車、単車、
馬車等△警道①桜馬場停留
所②馬場停留所③池田三叉路
④乾馬場停留所⑤下諏訪左
折⑥諏訪住宅二区右折
池田停留所 (建設課)



写真上||完成したダムの全景 下||水が放流管から勢いよく流れ出るところ

300万トンを貯水 壺瀬に多目的ダムが完成

市内黒木郷、郡川上流に建設中の壺瀬ダムが完成、昨年十二月八日竣工式が行なわれました。式は佐藤長崎県知事をはじめ、地元大村市長ら関係者約三百名が出席して盛大に行なわれました。午前十時三十分佐藤知事がダム中央ゲートの開閉装置の開門ボタンを押すと同時に水は放流管から奔流しはじめました。式後、記念行事として二百年來の伝統を誇る田下浮

このダムは洪水調節、かんがい、上水道用水の三つの目的をもった多目的ダムで、県が昭和三十四年十二月本工事に着手、総工費八億三千五百円で完成したものです。このダムは県下最大のもので、ダムの型式は溢流型直線重力式コンクリート造りで、堤高五十一メートル、堤天端延長百七十五メートル、堤体積八万一千四百立方メートル、総貯水量三百

立の出演で、竣工式に精彩を添えました。このあと中央公民館で祝賀式が行なわれ、ダムの建設により家屋、土地を提供されたかた、および建設に協力されたかたがたに県知事から感謝状と記念品が贈られました。

新年のごあいさつ

大村市長 大村純毅

とくに本年 業を中心に農業、漁業の近代化を期して、所得格差是正のため、わが大村市も市制施行に、地方開発を積極的におしすすめようとしています。わたしえまして成人たちの郷土は日本の最西端に

とくに本年 業を中心に農業、漁業の近代化を期して、所得格差是正のため、わが大村市も市制施行に、地方開発を積極的におしすすめようとしています。わたしえまして成人たちの郷土は日本の最西端に

望の乗ったようすを描いた絵のごです。絵の上には「なまきよのおのねふりのみなめさめなみのりふねのおのよきかな」という回文(上からも下からも同じことばになる文章)の歌が書いてあり、これを三度読んで寝ると良い夢をみて幸運がおとされるといふ伝えられていました。東京では明治三十年ころまで元日の夜「おたからおたから」といってこれ売り歩く風習がありました。

持てる力を十分に活用

自主的に発展の道を邁進

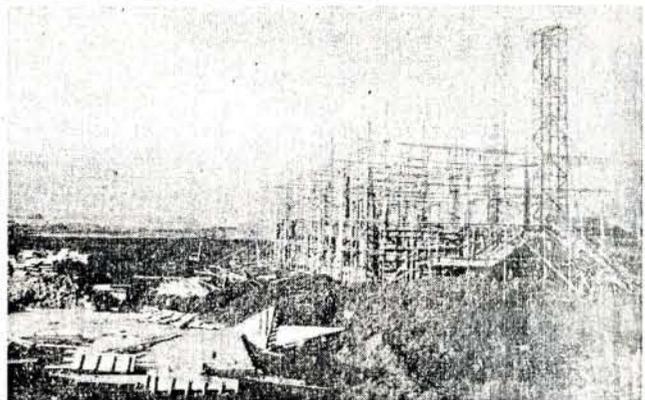
となつたのであります。国や県のお世話にばかりならず自からの力で、自主的に発展の道を邁進すべきだと思ひます。国は所得倍増計画をたて、工

置し、消費地に遠く、しかも外海を持たない最悪の条件下にありますが、いい面としては豊富な工業用水と広大な土地に恵まれていることは、長崎県下では他はどこよりも誇つていいと信

初夢の縁起はすい分古いものです。西行法師の山家集に「年暮れぬ春くべしとは思ひ寝の正しくみえてかなふ初夢」とありますが、西行がうたう以前からこの風習はあったようすです。初夢によい夢を見るために宝船を枕の下に敷いて寝たといわれますが、これは室町時代から行なわれ、將軍もこれを敷いて寝たことがあるそうです。この宝船に七福神や太公



大村市長 大村純毅



工業高校の建設

県立工業高等学校の設置が昨年九月決定、昭和三十六年度から四カ年計画で旧空堀内大村收容所前の市有地に昨年十月から建設がはじまりました。全体計画は電機、機械、化学工業の三科、二十七学級で、総工費二億五千万円です。本年度はさしあたり十八学級で完足、本年三月完成し、四月から開校します。

これは県内工業高が三校を建設することになりその一校が大村に設置されることになったものです(写真は建設中の工業高校)

冬期の交通事故防止

車輪に滑止めなどをつける

昨年中の交通事故防止に対する行事や指導訓練には皆さんが協力し尽力していただきましたが、市内では不幸にして、十一月末までに百二十八件の事故が発生しています。

運転者は

ともしつきのことを心掛けて運転することです。

しは絶対しない。

い、路面の形が中高になっている道路ではその頂上をまわりたいで、前方の車両に特に注意を払って進行し、行き違ふ際は必ず徐行する。また急停車、急迂折、急加速、または急減速等、急激な変化を与えらることは非常に危険である。

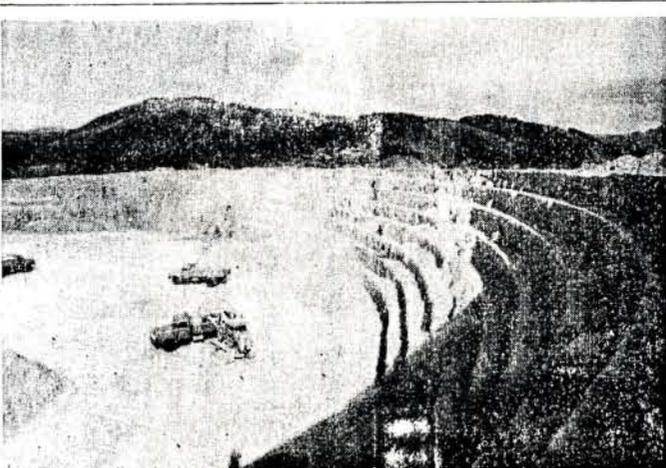
(一)、制限内のスピードでも道路の交通の状態や周囲の状況を見きわめて、いつで

冬期の交通事故は凍った道路でのスリップあるいは雪や霧のため、視界がとぎやされて起るものが多く、本県でもこのような事故発生箇所すなわち、こう配、曲角、断崖、絶壁等が多く危険です。常に車を運転されるかた(特にバス)についてはその道路状態をよく知って安全運転に努めると



歩行者その他は

い、歩行するときは交通道路を正しく守るとともに車両のスリップの危険性もよく考え、右と左を良く確認安全な道を選ぶようにし、とくに凍



広大な耐火粘土の採掘現場

地下資源の開発 耐火粘土の採掘

地下資源の開発として雄ヶ原耐火粘土の採掘が進められています。これは大村耐火株式会社耐火レンガの原料としてシャモットの製造に使用が採掘されています。

このほかの投票区域は従来と変わっておりません。

基本選挙人名簿の登録 人員は三万二千四百人

昭和三十六年九月十五日現在で調整しました基本選挙人名簿の登録人員数が確定しましたのでお知らせします。

従来の投票区の区域中、新たに一票区を増設して、つきまわりの区域を一部変更いたしましたのでお知らせします。なお、今年二月二十五日に

投票区を増設

投票区	投票場所	区域
第六投票区	公民館中央	本町四丁目、下田町、菅瀬町
第九投票区	公民館	水田町、上杭山、乾馬場、古町、古町住宅五区及び六区
第十投票区	西大村出張所	松並一町内
第十一投票区	松並第二公民館	松並二町内、榎馬場一町内、植松、古賀島

お知らせ板

8日消防団出初式

大村市消防団では昭和三十七年出初式をつぎのおり行ないます。市民みなさんの参観をお願いします。

△日時、場所、昭和三十七年一月八日午前九時三十分

△出初式、松並の堀付近

△放水訓練を行ない、終つてから直ちに中央公民館前まで市巾着を行ないます。

(消防本部)

選挙人名簿登録人員数 (昭36、12、20確定)

投票区	確定登録人員数			投票場所
	男	女	計	
1	226	262	488	今村公民館
2	224	265	489	三浦出張所
3	668	788	1456	松並出張所
4	1326	1762	3088	大村小学校
5	1230	1597	2827	商工会議所
6	1138	1427	2565	中央公民館
7	215	214	429	東大村小学校
8	1002	1209	2211	辻田町公民館
9	887	1096	1983	古町公民館
10	1145	492	1637	西大村出張所
11	871	1024	1895	松並第二公民館
12	1395	1688	3083	諏訪公民館
13	1600	1307	2907	竹松子供の家
14	921	1037	1958	竹松児童館
15	573	646	1219	聖隷小学校
16	244	262	506	東本小学校
17	856	972	1828	藤田出張所
18	839	982	1821	松並出張所
計	15370	17030	32400	

15日成人式・レクリエーションなど

一月十五日は成人の日です。この日は「おとなになったことを自覚し、みずから生きぬこうとする青年を祝いはげます」ための祝日になっています。

△場所 中央公民館

△期間 一月十八日から二月末日まで

(毎週月曜日、木曜日午後)

該当者はもれなく出席を

① 式典

② 講演 長崎大学医学部 教授 安中正氏

③ レクリエーション

④ 成人手帳贈呈

なお成人該当者は昭和十六年一月十六日から十七年一月十五日までの間に出生した人です。

(市教委社会教育課)

ふん尿汲取料金が一月一日から改正

ふん尿汲取料金が一月一日からつきのように改正されましたので、皆様のご協力をお願いいたします。

△小口収集量一回の収集量が百八十リットル未満のもの

新料金 十八リットルにつき二十円(旧料金三十六リットルにつき二十五円)

△大口収集量一回の収集量が百八十リットル以上のもの

新料金 十八リットルにつき十五円(旧料金三十三リットルにつき二十五円)

△大口収集量一回の収集量が百八十リットル以上のもの

新料金 十八リットルにつき十五円(旧料金三十三リットルにつき二十五円)

△大口収集量一回の収集量が百八十リットル以上のもの

新料金 十八リットルにつき十五円(旧料金三十三リットルにつき二十五円)

△大口収集量一回の収集量が百八十リットル以上のもの

新料金 十八リットルにつき十五円(旧料金三十三リットルにつき二十五円)

